

## 自ら変わり、そして変化を先導する企業へ、 花王らしいESG活動(Kirei Action)を通じて、大きく成長していきます。



花王グループは、「よきモノづくり」の精神を受け継ぎながら、世界の人々の喜びと満足のある豊かな生活文化の実現と、社会の持続可能性への貢献をめざして、企業活動に取り組んでまいりました。花王が、国産初の高級ブランド化粧石けんを発売して、130年。この間、社会や経済を取り巻く環境が大きく変わり、それに伴い人々の暮らしも変化しました。その中で、花王も自ら変わり、大きく成長してきました。

花王グループがこれまで取り組んできた「よきモノづくり」は、社会や生活者の皆さまに寄り添いながら、そのニーズをいち早くとらえ、環境や使いやすさを追求するものでもありました。しかし、最近の環境や社会の変化、デジタル革命による情報量の拡大、これらに伴う、生活者の意識の変化は、これまでとは比較にならないほどのスピードと規模で進んでいます。これに伴って、悪化する地球環境をはじめとする、社会課題も深刻かつ急激に増大し、グローバル企業の責任も一層重くなっています。

そこで、花王は、2019年、ESGを経営の根幹に据えることを改めて宣言しました。これは、従来の「よきモノづくり」の延長線上ではなく、未来を見据え、より持続可能な社会の実現とそれをめざす経営に

取り組むためにです。

さらに、「花王グループ中期経営計画(K20)」の3年目となる2019年度は、事業戦略によりESG視点を融合させた、花王グループのESG戦略「Kirei Lifestyle Plan」を発表しました。この「Kirei Lifestyle Plan」は、花王グループの「よきモノづくり」の精神をベースに、より持続可能なライフスタイルを送りたいという、生活者のニーズや思いに応えるために策定したものです。花王は、こうした人々が望む暮らしを、「Kirei Lifestyle」と定義し、事業のあらゆる面で革新を進め、さらなる社会への貢献をめざします。

2019年度も、花王は成長を続け、10期連続営業利益増益、7期連続営業最高益更新、30期連続増配を達成することができました。

花王グループは、これからも生活者や顧客の皆さまに寄り添いながら、世界の人々の暮らしや社会のサステナビリティに貢献できるよう、果敢に挑戦していきます。

代表取締役 社長執行役員

澤田道隆